

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日 （至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収支	収				
		就労支援事業収入	4,115,000	4,173,331	△58,331
		障害福祉サービス等事業収入	201,534,000	201,696,501	△162,501
		経常経費寄附金収入	200,000	200,000	
		受取利息配当金収入	47,000	44,931	2,069
		その他の収入	1,117,000	1,113,203	3,797
		事業活動収入計(1)	207,013,000	207,227,966	△214,966
	支				
		人件費支出	119,899,000	119,806,257	92,743
		事業費支出	38,920,000	38,470,053	449,947
	事務費支出	46,104,000	45,901,317	202,683	
	就労支援事業支出	4,115,000	4,165,589	△50,589	
	その他の支出	180,000	182,925	△2,925	
	事業活動支出計(2)	209,218,000	208,526,141	691,859	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,205,000	△1,298,175	△906,825	
施設整備等による収支	収				
		施設整備等収入計(4)			
	支				
	固定資産取得支出	378,730	378,730		
	施設整備等支出計(5)	378,730	378,730		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△378,730	△378,730		
その他の活動による収支	収				
		積立資産取崩収入	107,828,000	107,826,595	1,405
		その他の活動による収入計(7)	107,828,000	107,826,595	1,405
	支				
	積立資産支出	102,463,000	102,519,580	△56,580	
	その他の活動支出計(8)	102,463,000	102,519,580	△56,580	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,365,000	5,307,015	57,985	
	予備費支出(10)	2,000,000	—		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,781,270	3,630,110	△848,840	
	前期末支払資金残高(12)		164,548,256	△164,548,256	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	2,781,270	168,178,366	△165,397,096	

（注）予備費支出△2,000,000円は手数料支出に充当使用した額である。